

第49回宮城県緩和ケア研修会プログラム 時間割 (東北大学病院用)

研修会企画責任者: 中保利通

日程: 2015年2月14日(土)、2月15日(日)の二日間、約30名程度

会場: 東北大学医学部臨床講義棟2階臨床中講堂

1日目

区分	分野	内容	備考	プレテスト 及び解説	最低必要 単位	宮城県 設定単位	担当講師・ ファシリテータ	時間帯
A	疼痛緩和 (1)	がん性疼痛の機序・評価 およびWHO方式がん性 疼痛治療法の概略	全人的ケアについても含む(90分)	○	0.5単位 (45分)	1単位 (90分)	山川真由美	9:00 -10:30
		がん性疼痛の治療法の実際・ 神経ブロックの適応	医療用麻薬の副作用対策・神経 ブロックも含む(15分)	○	0.5単位 (45分)	0.5単位 (45分)	山川真由美	10:30 -10:45
			・放射線治療・IVR(30分)				坂谷内徹	10:50 -11:20
	地域連携・ 在宅ケア	がん患者の療養場所の選択、 地域連携及び在宅緩和ケア		-	0.5単位 (45分)	西崎久純	11:25 -12:10	
		昼食・休憩						12:10 -13:10
B	疼痛緩和 (2)	がん性疼痛に関する ワークショップ	ア)グループ演習による症例検討1 (がん性疼痛を持つ患者の評価 及び治療)	アイスブ レーキン グあり	2単位 (180分)	2単位 (180分)	山川真由美 (山形大学医学部附属病院)  小笠原鉄郎、西崎久純、 北山治仁、清崎雅宣	13:10 -16:10
			イ)グループ演習による症例検討2 (がん性疼痛に対する治療と処方 箋の実際の記載)					
			ウ)ロールプレイングによる医療用 麻薬を処方するときの患者への 説明の実際					
		1日目のまとめ・連絡				1日目 計4単位		16:10 -16:20

2日目

区分	分野	内容	備考	プレテスト 及び解説	最低必要 単位	宮城県 設定単位	担当講師・ファシリテータ	時間帯
		オリエンテーション					中保利通	8:45 -9:00
C	疼痛以外の 身体症状	呼吸困難、消化器症状等の 身体症状に対する緩和ケア	・消化器症状(45分) ・呼吸器症状・倦怠感(45分)	○	0.5単位 (45分)	1単位 (90分)	児山香 進藤千代子	9:00 -10:30
	精神症状に 対する緩和 ケア	不安、抑うつ及びせん妄等の 精神症状に対する緩和ケア	全人的なケアも含む	○	0.5単位 (45分)	1単位 (90分)	山下元康	10:40 -12:10
		昼食・休憩・情報交換						12:10 -13:10
D	コミュニ ケーション 技術	がん医療におけるコミュニケー ション技術についての講義 及びワークショップ	講義	○	1単位 (90分)	2単位 (180分)	山下元康 (光ヶ丘スベルマン病院)  児山香、進藤千代子、 丹田滋、山川真由美	13:10 -16:10
			ア)グループ討論による患者への 悪い知らせの伝え方	アイスブ レーキン グあり				
			イ)ロールプレイングによる患者への 悪い知らせの伝え方についての 演習					
		2日目のまとめ・連絡				2日目 計4単位	中保利通	16:10 -16:20